

◎ 事業概況

市民の健康と福祉の増進に貢献できる公益目的事業の安定的な運営に努めながら、健康寿命の延伸につながる事業を企画し、各種教室等の事業を通して健康づくりを推進しました。

令和6年度は、ウィズコロナ時代を踏まえ、新しい生活様式に対応しながらコロナ前の事業規模に最大限近づけることで事業の拡大に努めました。また、事業にICTを取り入れ、健診事務、保健指導、認定調査などで効率性とサービスの質、労働生産性を向上させる取り組みを行いました。

I 健康づくり事業

1 生活改善・疾病予防事業

健康相談、健康増進の一次予防事業と健康チェック、事後指導等フォローの二次予防を一体で実施することで、10年後、20年後の健康寿命の延伸、疾病予防、生活習慣の改善を目指し、各分野で事業を行いました。

健康管理の入口となる健康チェックでは、年代や目的に沿った健診・検査の機会を提供しました。健康診査での受付時間2部制は、健診フロア内の人数を制限することで感染症対策や受診者の待ち時間対策のため標準化しました。

コロナ禍で休止していた特定保健指導の健診同日実施を再開しました。特定健診・特定保健指導は令和6年度から第4期となり、新たにICTの活用が推奨されたことに加え、アウトカム評価が導入されたことを受け、新たな特定保健指導アプリを導入しました。アプリでは食事分析やチャットによる支援等の新たな機能により、課題であった特定保健指導の継続支援が効果的に行なえるようになりました。

また、施設外に出向く健康相談も回数を増やしてコロナ前に近づけるよう努めました。

医療費適正化を目的とした重症化予防事業(郡山市国民健康保険課)では、糖尿病性腎症重症化予防プログラム保健指導業務を受託し、主治医から紹介された対象者に保健師や管理栄養士、トレーナーが保健指導を実施しました。個別面談、集団指導及び訪問指導を行い、対象者が参加しやすい形態を選択出来るように企画しました。COPD啓発・予防事業では、検査枠数を増やして多くの対象者を受け入れました。

2 体力増進事業

幅広い年齢層、様々な健康状態の市民が、安全で効果的な体力づくりができるよう、各種検査や栄養・運動のアドバイス及び継続的な運動習慣のための定期運動コースを提供し、市民の体力維持増進、運動機能向上及び生活習慣病予防・改善に努めました。

体力増進の事前健康チェックは、受診者の負担を軽減し、より参加しやすいコースとするため検査項目、体力測定項目を見直し、名称を「まるごと体力チェック」に変更しました。

感染症対策として開始した定期運動コースの予約制度は、安全確保の観点から施設規模に合わせた適正な定員とするため「生活習慣病予防のためのエアロビクス」及び「関節にやさしい水中ウォーキング」で継続しましたが、感染対策緩和に合わせて、定員は前年度に引き続き増やしコロナ禍前の状況に戻りました。

3 栄養・食育事業

栄養と食の正しい理解を目的に、個々の健康課題に合わせた個別の食事分析、栄養指導・相談等により、栄養と食事の重要性を啓発しました。

重症化予防事業や教室等においても、参加者の病態や疾患に合わせたきめ細かな個別指導を行いました。また、栄養指導のみを希望して来所する市民へも積極的に関わり指導を行いました。

児童対象の食育講座では、管理栄養士を中心に、放課後児童クラブを訪問し、食を楽しむことの大切さを伝え、児童の心身の健康づくりを支援しました。さらに、メタボリックシンドローム等の将来の生活習慣病予防を啓発しました。

4 歯科・口腔保健事業

歯周疾患対策の重要性を啓発するため、歯科・口腔の講話及び歯周病のリーフレットを健診受診者へ配布しました。

また、医科歯科連携部会を開催し、昨年度、郡山医師会、郡山歯科医師会の会員に実施した糖尿病連携手帳に関するアンケートの結果をもとに歯科マップの制作を計画しました。

5 健康意識向上事業

健康維持増進を意識面から推進・啓発するために、広報誌やウェブサイト等を活用した情報発信、キャンペーン活動による啓発事業を行い、健康づくりを広報面から推進しました。

健康講演会は、「人生100年時代を元気に生き抜くための健康寿命の延ばし方」と題して88人の参加がありました。まるごとけんこうフェアは、健康講演会と同時開催し、「人生を豊かにするためにフレイルを学ぼう」をテーマに、運動トレーナーによる健康体操の実演の他、共催団体によるフレイルに関する体験コーナーを設置して事業目的を達成しました。

また、健康教室の募集をこれまでの電話応募に加え、ウェブ応募のフォームを新設し、利用者サービスの向上を図りました。

6 まるごとけんこう館事業

平日に健康づくりの機会が少ない市民を対象に、土曜日に運動や栄養の体験等を通して健康づくりの機会を提供しました。感染症対策の緩和により、会場を変更する等の工夫をして定員を増やすよう努めました。また、新たな団体の協力を得て、幅広い健康に関する体験、知識の普及を行いました。

7 調査研究事業

公衆衛生の向上を目的に、当財団が事業で収集した健康データを疫学的に研究・分析し、その結果を学会等で発表しました。

日本公衆衛生学会においては、「コロナ禍における飲酒習慣の変化(第1報)週あたりの飲酒日数経年変化」について、福島県保健衛生学会では「当施設における喫煙に関する調査報告」のテーマで発表しました。

自主研究の内容として、加熱式たばこに関する調査に加え働き世代に向けて早期のフレイル対策を目的に協会けんぽ付加健診受診者へ握力測定を開始しました。

また、新型コロナウイルス感染症の蔓延で中止していた共同研究では、郡山市・郡山医師会・郡山歯科医師会等で構成する共同研究委員会を再開し、新たな研究の方向性を検討しました。

8 地域連携事業

「健康を実感できる都市」を目指し、市民が等しく健康サービスを受けられるよう、各種専門職が地域に出向き、健康教室等で指導を行いました。保健・福祉フェスティバル「ファミリーフェスタ2024」は、出展ブースを縮小しての開催となりました。

小・中学校スポーツ支援事業では郡山市教育委員会との共催により、中学生を対象にストレッチの重要性と効果的な実践方法について講習会を実施しました。

また、健康の大切さを普及啓発するボランティアの育成を目的に、健康づくりボランティア育成講座を開催しました。ボランティアの基礎知識や地域に健康づくりを広めるためのスキルを学べる講座を行うとともに、健康生活応援チェック事業でボランティア活動の場を提供しました。

さらに、健康情報発信では、自主制作した運動DVDの市民への無料貸出しやYouTubeによるウェブ配信により広く情報発信をしました。

9 専門職等育成・研修事業

市民の公衆衛生の向上や地域の保健医療の推進に関わる保健・医療等の専門職を対象に技術及び知識の向上を目的とした研修会を開催しました。

令和6年度は、愛着障害とは何かを理解し、現場でどのように対応していくか、アプローチの仕方を学ぶことを目的に、市内の各幼稚園教諭及び保育士、養護施設職員に対して、「愛着障害の理解と現場でできるあそびを通した子育て支援」と題した研修会を開催しました。

II 介護保険関連事業

1 要介護認定調査事業

高齢者の福祉の増進を目指し、介護保険制度において重要な認定調査事業を郡山市から積極的に受け入れ、令和6年度は、9,088件実施しました。これは、郡山市の要介護認定調査全件数12,415件の約73.2%にあたります。

また、研修会へ積極的に参加し調査員の資質向上を図るとともに、郡山市介護保険課と連携を密にし、調査における課題等を郡山市にフィードバックし、より適正な調査の実現に努めました。

2 介護予防事業

高齢社会へ向けた介護予防と健康寿命の延伸を目的に高齢者を中心として、健康チェック、生活機能向上に関わる指導・相談、筋力づくりを目的とした運動指導等を行い、介護を必要としない自立した健康な日常生活の維持・延伸を支援しました。

感染症対策として予約制で実施していた定期運動コースは、安全確保の観点から施設規模に合わせた人数とするために「認知症予防のためのエアロビクス」で継続し、「あし・腰強化の貯筋体操」では廃止しました。

3 専門職育成・研修事業

市民への質の高い介護サービスの維持・向上を目的に、介護サービス事業者等の専門職を対象に研修会を開催しました。

専門職育成研修会では、「アンコンシャス・バイアス」をテーマに、思い込みの種類や自分の思い込み傾向を知ることで、専門職としての客観的な情報収集能力を向上させ、職場をはじめとした人間関係にも好循環をもたらすヒントを得ました。

また、認定調査員研修会では、令和5年度より居宅介護支援事業所の介護支援専門員が3年ぶりに認定調査を再開した状況を踏まえ、令和5年度に引き続き、認定調査時の判断に迷いやすい項目、特に精神・行動障害に焦点を当て判断のポイントとキーワードを用いた特記事項の書き方を学ぶ研修会を実施しました。

各事業の詳細については次のとおりです。

I 健康づくり事業

※以下敬称略

1 生活改善・疾病予防事業

生活習慣病の予防を目的とした健康相談、健康講座等による一次予防事業と健診、健診事後フォローまでを行う二次予防を一体で実施し、健康寿命の延伸を目指しました。

(1) 健康相談・健康講座

内部の専門職や外部講師により、毎月様々なテーマによる健康講話と相談事業を開催しました。

①健康相談

ア．生活習慣病の予防を目的とした電話、来所の健康相談

○実施回数： 来所・電話 随時

○人 数： 80人

イ．ミニ健康講座での健康相談（フレイルチェック）

○実施回数： 10回

○人 数： 230人

ウ．生活習慣病の予防を目的とした市内各地に出向いての健康相談

○実施回数： 2回

○人 数： 94人

内 容	場 所	実施日	人 数
握力測定 片足立ち上がりチェック	JA農産物直売所 愛情館	4月 9日	43
		4月11日	51

②ミニ健康講座

専門職による健康づくりの講話

○実施回数： 9回

○人 数： 214人

テ ー マ	講 師	実施日	人 数
フレイルについて学ぼう	保健師 桜沢美土里	4月24日	15
低栄養にならないための食事	管理栄養士 増子理美	5月29日	29
骨密度について	診療放射線技師 渡邊貴信	6月26日	26
フレイルを防ごう！ ～運動のはなし～	トレーナー 佐藤海	7月31日	20
お薬とサプリメント	薬剤師（郡山薬剤師会） 菅原秀樹	10月30日	32
お口からのフレイル予防	歯科衛生士（郡山市保健所） 會田恭子	11月27日	17
知って得する減塩のコツ	管理栄養士 影山美起	12月25日	25

血液検査の流れ	臨床検査技師 星佳子	2月26日	26
人生会議で最後まで自分らしく	保健師(郡山市在宅医療・ 介護連携支援センター) 河野綾乃	3月26日	24

(2) 総合健康チェック

生活改善・疾病予防等の健康管理のスタートとして健康チェックの機会を提供しました。

コ ー ス	対 象	人数(実人員)
若年者健診	健診機会の少ない20代30代の主婦やパート労働者	75
事業所健診	労働安全衛生法に基づく事業所の労働者 ・事業所健診 8,547人 ・単独検査 210人	8,757
協会けんぽ健診	全国健康保険協会(協会けんぽ)加入の被保険者 ・一般健診 2,949人 ・子宮がん単独検診 49人	2,998
特定健診	郡山市国民健康保険加入者、社会保険被扶養者 ・郡山市国民健康保険 567人 ・社会保険被扶養者 112人	679
郡山市のがん検診等	郡山市民 (複数受診あり) ・胃がん検診 240人 ・肺がん検診 735人 ・大腸がん検診 669人 ・前立腺がん検診 296人 ・乳がん検診 25人 ・肝炎ウィルス検診 214人 ・骨粗鬆症検診 498人	2,677
就職進学健診	雇い入れ時の健診並びに就職・進学、資格更新 で診断書を必要とする方	403
県民健康管理調査健診	県が行う県民健康管理調査「健康診査」 ・避難区域等内 (16歳以上) 3人 ・避難区域等以外 (19歳～39歳) 3人	6
県民健康管理調査 甲状腺検査	県が行う県民の甲状腺検査 (一次検査) ・6歳以上	30
風しん第5期定期 接種の抗体検査	風しんの感染拡大対策事業として行う抗体検査	32

(3) 生活改善・事後フォロー

①医療費適正化を目的とした健康教室

生活習慣病のリスクを持つ方に対して、保健師・管理栄養士・トレーナーが、運動、栄養、生活指導を行い、疾病予防を目指した検査データの改善や生活習慣改善を支援しました。健康教室では、個々の状況に合わせた生活指導と継続的な支援を行いました。

・境界型糖尿病改善コース

健康寿命を伸ばすための運動、栄養、生活指導を行い血糖改善を目指すための教室を実施しました。

○教室名：血糖が少し高い方必見！！知って改善！糖尿病教室

○参加人数：16人

回	内 容	実施日
1	糖尿病とは 今日から始める高血糖予防のための食事（基礎編）	1月24日
2	今日から始める高血糖予防のための食事（応用編） 運動	2月 7日

②特定保健指導

内臓脂肪症候群のリスクを有する方に生活習慣の改善を促すため3ヶ月間の動機付け支援、積極的支援の特定保健指導を行いました。

種 別	対 象	人 数
動機付け支援	郡山市国民健康保険加入者 7人 協会けんぽ加入者 64人 共済組合・健康保険組合等加入者 9人	80
積極的支援	郡山市国民健康保険加入者 1人 協会けんぽ加入者 121人 共済組合・健康保険組合等加入者 5人	127

③生活改善相談

健診受診者及び定期運動コース参加者に対して、生活習慣改善のためのフォロー相談を行いました。

内 容	対 象	人 数
管理栄養士による栄養相談	健診受診者	1, 194
生活改善のための情報提供	健診受診者	8, 832
体脂肪率測定	定期運動コース参加者	445

④医療機関未受診者受診勧奨事業

・当施設の健診受診者を対象にした受診勧奨

ア はがき勧奨：精密検査未受診者への医療機関受診を促し、疾病の早期発見・早期治療を勧奨しました。

イ 訪問面談指導：希望事業所がなく実施しませんでした。

種 別	内 容	件 数
はがき勧奨	健診3ヶ月後精密検査未受診者に受診勧奨通知 (内科、眼科、耳鼻科、がん)を送付	1, 0 4 2
訪問指導	精検受診率の低い事業所や健康相談を希望する事業所に対する保健師の訪問指導	0

⑤糖尿病性腎症重症化予防プログラムにおける保健指導業務(受託)

郡山市糖尿病性腎症重症化予防プログラムに基づき、糖尿病性腎症等で通院する患者のうち、重症化するリスクの高い方に対して、腎不全、人工透析への移行リスクを軽減させ、生活の質を保つために、保健指導を行いました。

令和6年度より、糖尿病性腎症重症化予防プログラムの保健指導についての協力医療機関が拡充されました。

○対 象：郡山市国民健康保険課を通じ主治医から保健指導の依頼があった方

○人 数：医療機関からの依頼 7 6 人

保健指導参加者 4 7 人

○内 容：保健師、管理栄養士、トレーナー等が集団指導・個別面談・電話支援・メール・手紙支援のいずれかを2回程度実施後、1ヶ月後に評価のため、郵送でのアンケートを実施しました。

方 法	内 容	人数(延べ)
集団指導	保健師・管理栄養士・トレーナーによる 集団指導(6回)	3 2
個別指導	保健師・管理栄養士による個別面談	1 0
訪問指導	保健師・管理栄養士による訪問指導	3
電話支援	保健師等による電話支援	1
メール・手紙支援	保健師等によるメール・手紙支援	3 7

⑥COPD（慢性閉塞性肺疾患）啓発・予防事業(受託)

喫煙歴等がありCOPDのリスクが高い方を対象にCOPDの周知啓発や早期発見・早期治療につなげる保健指導を行いました。

○対 象：郡山市国民健康保険加入者

○人 数：2, 9 2 7人(啓發文書送付)

6 2人(保健指導)

○内 容：COPD啓発のためのパンフレット送付・保健指導

※令和6年度は対象者のうちハイリスク群(1, 0 4 7人)には呼吸機能検査の実施についての文書を送付しました。抽選の上呼吸機能検査を実施し、抽選から外れた方に電話による支援を行いました。

内 容		実施日	人数
案内送付	啓發文書を送付	5月20日	1, 0 4 7
		1月17日	1, 8 8 0
電 話	保健師による電話支援	6月～1月	1 9
面 談	呼吸機能検査・保健師による面談	7月～8月	4 3

⑦運動教室

健康づくりのきっかけ作りや健康への関心を高めるため、体験型の運動機会を提供しました。

内 容	講 師	実 施 日	人数
楽しく動いて免疫力アップ フラエクササイズde体幹 意識	ナプラフラレア教師 鹿又ひろ江	7月17日	29
		1月17日	29
自分でできる体調改善 リンパコンディショニング	日本コンディショニング協会認定 コンディショニングインストラクター 大河原里美	5月15日	29
		11月20日	33
疲れにくいからだづくり ストレッチ教室	トレーナー 佐藤海	10月16日	28

(4) 心の健康

①リラクゼーション講座

市民がストレスの自己対処法に理解を深められるよう、ヨーガセラピーの定期開催を行いました。4月から9月までの前期は1回ごとに先着による単発開催としましたが、10月から3月は、継続することでの効果を実感してもらうため、4回を1コースとして抽選による募集としました。

内 容	講 師	回 数	人数(延べ)
【前期】 ヨーガセラピー	日本ヨーガ療法学会 認定ヨーガ療法士 宗像 良子	12	223
【後期】 ヨーガセラピー	日本ヨーガ療法学会 認定ヨーガ療法士 宗像 良子	Aコース 4	61
		Bコース 4	72
		Cコース 4	75

②勤労者のメンタルチェックシートの配布

勤労者の心の健康を保つために、「疲労蓄積度チェック」を健診結果通知と同時に配布しました。

11, 781件

(5) 疾病予防検査等業務(受託)

地域や学校、行政、保健、医療等の団体との連携により、地域の保健・医療の推進、公衆衛生の向上を目指して行う健康事業を保健・医療等の団体と協働により実施しました。

さらに、公益目的を達成するため、業務の集計等を行い、情報提供やポスター等掲示による市民への啓発活動を行いました。 ※ ○は自主事業を示します。

業 務	内 容	件 数
H I V 検 査	H I V 即日検査 ○ポスター等を掲示し、疾病の理解や検査の受診について市民への啓発を行いました。	1 4 0
梅毒検査	梅毒即日検査 ○ポスター等を掲示し、疾病の理解や検査の受診について市民への啓発を行いました。	1 3 5
肝炎検査	肝炎ウイルス採血業務 ・肝炎ウイルス採血業務 53 件 ・肝炎ウイルス採血指示業務 17 件 ○ポスター等を掲示し、疾病の理解や検査の受診について市民への啓発を行いました。	7 0
結核検診	市内小中学校の児童生徒の結核精密検査 ・児童結核検診 10 件 結核患者との接触が疑われる者への採血業務 ・IGRA検査採血業務 231 件 ・IGRA検査採血指示業務 62 件 ○ポスター等を掲示し、疾病の理解や検査の受診について市民への啓発を行いました。	3 0 3
健診事務	市民の健診後の健診結果等事務処理業務 ・特定健診、後期高齢者健診 30,787 件 ・各種がん検診 98,784 件 (肝炎・骨粗鬆症検診含む) 特定健診に係るデータ入力業務 ・郡山市国民健康保険 18,299 件 ・被扶養者 1,866 件 特定保健指導に係るデータ入力業務 ・郡山市国民健康保険 19 件 ・本人・被扶養者 67 件 ○年代・地区別等集計を行い、情報提供を行いました。	1 4 9 , 8 2 2
保健指導対象者 フォローアップ業務	郡山市が行う特定保健指導や各種保健事業の対象者に理学的検査、血液検査等を行い、データを提供しました。	1 5
国民健康・栄養調査	令和6年度国民健康・栄養調査の身体状況調査に係る血液検査の採血業務を行いました。	1 2

2 体力増進事業

健康を支える大切な要素である「筋力・持久力・柔軟性」の向上を目的として、幅広い年齢層、様々な健康状態の方を対象に体力の維持増進を支援しました。

(1) 総合健康チェック

体力増進のスタートとして、健康チェックの機会を提供しました。

令和6年度から健康チェックの検査内容を見直し利用者がイメージしやすい名称に変更しました。

※感染対策で休止していた体力チェック項目「上体起こし」を再開しました。

コ ー ス	対 象	人 数
まるごと体力チェック	定期運動コース参加者	2 1 9
まるごと体力チェック (健診付)	検査を希望する方	1

(2) 健康寿命を延ばす運動コース(定期)

総合健康チェックの結果を基に個人の体力に合わせた運動機会を提供しました。

※「生活習慣病予防のエアロビクス」は前年度より5人定員を増やし30人にしました。

○回 数： 2 0 0 回

○人 数： 4, 7 2 6 人(延べ)

内 容	回 数	人 数
からだづくりのマシントレーニング	8 9	1, 9 6 7
生活習慣病予防のエアロビクス	8 8	2, 2 9 0
関節にやさしい水中ウォーキング	2 3	4 6 9

3 栄養・食育事業

児童生徒の食育と高齢者の栄養指導に重点をおきながら、その他の年齢層においても広く市民の栄養・食育の支援を行いました。

(1) 栄養相談・指導

①食事記録による指導・相談

食事分析では、3日間の食事記録を分析し、管理栄養士が個別の栄養、食事指導・相談を行いました。また、食事分析を希望しない場合も、健診結果等のデータに基づき管理栄養士が個別の栄養相談を実施しました。

対 象	内 容	件 数
個別相談 (運動参加者、健診者等)	個別栄養相談	5
	食事分析	9
糖尿病性腎症重症化予防プログラム保健指導 業務(受託)	食事分析	4 7
境界型糖尿病改善コース	食事分析	1 5

(2) 食育事業

①生活習慣病予防の栄養学講座

生活習慣病予防の基本である食事のあり方について、管理栄養士の講座を通して知識を普及し、市民が自ら改善できる方法を見つけて意欲的に取り組めるよう支援しました。

内 容	実施日	人 数
脂質異常を改善するための食事	8月23日	20
	9月 6日	15

②児童生徒の食育講座

管理栄養士が小学校の放課後児童クラブを訪問し、正しい食事のとり方や望ましい食習慣の定着及び食を通じた人間形成、心身の健全育成を図りました。

○対 象 者： 小学生

○指導人数： 93人

内 容	場 所	実施日	人 数
正しい手の洗い方 手洗いチェック	三和小児童クラブ	7月24日	16
	桃見台小児童クラブ	7月26日	32
	小泉小児童クラブ	7月30日	13
	熱海小児童クラブ	7月31日	12
	安積第一小児童クラブ	8月 1日	20

③20代30代の欠食改善指導

健診の機会を捉えて、若者の朝食の欠食改善を目的に管理栄養士が具体的なアドバイスをを行いました。

○対 象 者： ライフスタイルの問診票で朝食に欠食のある方

○指導人数： 237人

④健全な食生活の支援(情報提供)

食生活改善のための資料を作成し、掲示・配布して市民へ食生活改善の意識付けを行いました。

内 容	方 法
・あなたの健診結果、異常はありませんか？ メタボとは？改善に向けて食事バランスチェック表 ・福島県の重要推進事項「減塩」「禁煙」「脱肥満」 ・飲酒と健康 国の初指針 アルコールに着目 ・朝食の摂り方 ・良質な睡眠とれていますか？朝・昼・夕のポイント ・ほうっておくと怖い脂肪肝 年末年始にご注意 脂肪肝の原因、肝臓をいたわるポイント ・令和5年国民健康・栄養調査結果からの主食・主菜・副菜を組み合わせについて	健診フロアに掲示 栄養相談等で配布

⑤健康レシピ提供

旬の食材を使用した献立や、管理栄養士が作成した「健康レシピ」を広く市民に周知することで健康な食生活を推進しました。

内 容	方 法
脂質異常が気になる人のための一皿レシピ	栄養相談等で配布

4 歯科・口腔保健事業

口腔ケア、歯周疾患予防の重要性の啓発及び情報提供を行い、定期的な歯科受診の推進及び歯科疾患の重症化の予防を支援しました。

(1) 歯科医師の講話

テ ー マ	講 師	実 施 日	人 数
オーラルフレイルについて	太田西ノ内病院 歯科 小笠原克哉	12月6日	19

(2) 歯周疾患対策

健診者に歯周疾患及び歯周疾患検診に関するチラシを配布し、歯科情報の提供をしました。

○件 数： 12,659 件

○内 容： リーフレットによる歯周病の予防啓発

(3) 医科歯科連携事業

「歯科は全身病の一部である」という観点から、市民に医科の生活習慣病と歯科の歯周病の関係を医科歯科一体となり予防教育する事業を推進するため、財団は事務局として、郡山医師会、郡山歯科医師会、郡山市で構成する医科歯科連携部会を主催しています。

令和6年度は、以下のとおり会議を開催いたしました。

①部会員

郡山医師会	清野弘明	(せいの内科クリニック)
郡山医師会	杉本一博	(太田西ノ内病院)
郡山歯科医師会	渡部光弘	(南東北医療クリニック)
郡山歯科医師会	小笠原克哉	(太田西ノ内病院)
郡山市	古川利枝	(郡山市保健所 健康づくり課)
○事務局	郡山市健康振興財団	

②開催

内 容	出席者	開 催 日
1) 医科・歯科へのアンケート結果報告 2) 医科歯科連携事業の具体的な内容の検討 3) その他	清野弘明 杉本一博 渡部光弘 小笠原克哉 古川利枝 ○事務局 船山陽子 桜沢美土里 本田麻依 北尾有佳里 大堀美幸	8月23日

③活動内容

- ・糖尿病連携手帳の活用を推進するためのアンケートを郡山医師会員、郡山歯科医師会員に実施しました。(令和6年3月～4月)
- ・歯科医師会にて歯科医療機関の歯周病治療、歯科メンテナンス、糖尿病連携可能な医療機関についての調査を実施しました。

5 健康意識向上事業

健診受診率の向上や運動・食生活習慣の改善等を広報誌、ウェブサイト、イベント・講演会、キャンペーン活動を通して広く啓発し、市民の健康意識向上を支援しました。

(1) まるごとけんこうフェア〔第17回〕54人

健康講演会と同時開催で集客によるフェアを企画し事業の目的を達成しました。

コーナーは、まるごとけんこうフェアに共催している団体と協働して行い、市民に幅広い情報提供ができるよう努めました。

○実施日：10月20日(日) 10:00～12:30

○場所：郡山市保健所 4階

○共催：郡山医師会、郡山歯科医師会、福島県鍼灸師会

○後援：郡山市、福島民報社、福島民友新聞社、NHK福島放送局、福島テレビ、福島中央テレビ、福島放送、テレビユー福島、ラジオ福島、ふくしまFM

○コーナー：・健康 「フレイルチェック」
・歯科 「オーラルフレイルチェック」
・はり灸 「鍼とお灸でフレイル予防」
・展示 「郡山市内の百歳体操マップ」

(2) 健康情報誌発行

市民を対象に、健康に関する知識啓発・事業PRを目的に財団広報誌「まるごとけんこう」を発行し、市内全戸に配布するとともに、公共施設等を通して広く市民に発信しました。

① まるごとけんこう第55号

○発行日 令和6年9月1日

○内容 ・特集「もしもの時の人生会議(ACP)」

監修:モミの木クリニック 院長 福井謙

自分らしく生きていくうえで大切にしていることやどのような医療・介護を望んでいるかなどを前もって考え、家族や関わりの深い人と何度も話し合うことの重要性を啓発しました。

- ・研究紹介「通勤時間の延長に伴う生活習慣の変化および肥満との関連」
- ・郡山医師会から「シップの使い方」
- ・事業案内(後期)
- ・令和6年度健康講演会

② まるごとけんこう第56号

○発行日 令和7年4月1日

○内容 ・特集 セルフメディケーション

監修:(一社)郡山薬剤師会 副会長 鳩山栄志

薬やサプリメントの正しい利用方法と健康管理、かかりつけ薬剤師への相談や医療機関受診の目安など、セルフメディケーションについての普及啓発を図りました。

- ・トレーナーのワンポイントアドバイス
「ストレッチで動きやすいからだづくり」
- ・健康診査の案内
- ・郡山歯科医師会より「虫歯の予防～シーラント～」
- ・事業案内(前期)

(3) ホームページ運営

健康意識向上、健康情報の発信を目的に、若年層にも有効であるウェブサイトを活用した啓発活動を行いました。

令和6年度は、健康教室の応募フォームを新設し、まるとけんこう館で活用しました。

○アクセス数 20,759件

(4) キャンペーン

厚生労働省等が実施している健康キャンペーン事業やまるとけんこうフェア・健康講演会に併せて、健診者と参加者へ健康グッズを配布し健康意識向上に努めました。

施設外活動(アウトリーチ)として、令和6年度は郡山市私立幼稚園・認定こども園連合会の協力を得て市内の幼稚園において啓発活動を行いました。

また、年間を通し3減運動(減塩・減酒・減煙)、他部会と連携し福島県保健福祉部からの依頼による普及啓発にも取り組みました。

○月別キャンペーン事業		対象数
・禁煙・COPD月間	(5月)	250件
・歯と口の健康週間	(6月)	50件
・がん征圧月間	(9月)	50件
・乳がん月間	(10月)	912件
・まるとけんこうフェア	(10月)	47件
・健康講演会	(10月)	88件
・糖尿病月間	(11月)	50件
・慢性閉塞性肺疾患(COPD)	(12月)	550件
・慢性腎臓病(CKD)	(2月)	350件
・3減運動(減塩・減酒・減煙)	(通年)	250件

○キャンペーングッズ配布 2,597件/年

(5) 街情報誌等に健康情報提供

市民に広く親しまれている街情報誌に健康キャンペーン等に合わせて健康情報を掲載し市内公民館に配布するとともにホームページに掲載し地域の健康づくり、健康意識向上に努めました。

内 容	配 布 先	発 行 月
介護保険制度 (Part 1)	市内公民館 44ヶ所 ホームページ掲載	8月
胃部X線撮影検査 (バリウム検査)	市内公民館 44ヶ所 ホームページ掲載	2月

6 まるごとけんこう館事業

平日にサービスを受けられない市民に、土曜日の施設開館を実施して、利用者のニーズに応じた健康づくりの支援を行いました。

(1) まるごとけんこう館

○実施回数：6回

○人数：ワンコイン事業 178人

テーマ	講師	実施日	人数
睡眠と疲労回復 年齢による眠りの変化を理解して	睡眠健康指導士上級認定者 大槻美恵子	6月8日	29
空手エクササイズ ～基礎代謝UPで脂肪燃焼～	トレーナー 松井定子	7月20日	24
柔道整復師による膝関節痛予防	あくつはり・きゅう接骨院 阿久津公宏	9月21日	25
フラエクササイズ ～ゆったり優雅に体力づくり～	ナプラフラレア教師 鹿又ひろ江	11月16日	26
カルシウムと骨密度 ～セルフチェックで骨コツ健康～	郡山女子大学食物栄養学科 水野時子	12月21日	36
学んでみよう！ はり・きゅう・つぼ	一寸法師ハリ治療院 中沢良平	2月15日	38

(2) 健康講演会

市民の関心が高いと思われるテーマや健康づくりに役立つ情報と知識啓発を目的として健康講演会を開催しました。

テーマ	講師	実施日	人数
人生100年時代を元気に 生き抜くための健康寿命の 延ばし方	フリーキャスター 健康管理士 和田奈美佳	10月20日	88

〔応募方法〕 ホームページの応募サイト及び電話による募集

〔応募数等〕 応募総数：130人 来場者88人

・メール 52人 来場者26人

・電話 78人 来場者56人

・当日 来場者6人

7 調査研究事業

各事業から収集した健康データを研究・分析し、公衆衛生の向上のために成果を還元しました。個人や保健医療関係者、健康保険組合等へデータ提供をし、健康管理の推進を図りました。

(1) 研究業務

日頃の業務からテーマを決定し、福島県立医科大学と研究・分析し学会で発表をしました。研究・分析した結果を保健指導の資料とすることを目的としました。

① 研究

ア) 自主研究

○テーマ

「コロナ禍における飲酒習慣の変化（第1報）週あたり飲酒日数経年変化」

【対象】

- ① 2018～2022年度にかけ毎年健康診査を受診し、飲酒についての回答を行った者
- ② 20歳以上4,375人(男性2,398人、女性1,977人)

【分析】

「一週間に、何日飲酒していますか？」の質問に対する回答について、年度や男女別に週0回～7回それぞれの回答割合および95%信頼区間を計算し、その推移を比較しました。統計解析は、傾向性の検定および、2018年を対照群とした検定を行いました。

【結果・考察】

新型コロナウイルス流行前後の5年間で、週の飲酒回数が男性は、0回と7回の回答で有意な増加傾向となり、1回と5回の回答で有意な減少傾向を示しました。女性では、0回と7回の回答で有意な増加傾向、1回の回答で有意な減少傾向を示しました。

2018年度との比較では、男女とも傾向性で有意であった項目において、コロナ後で有意な変化を示しました。

コロナ流行以前からの変化として、週にお酒を飲む回数で0回が増加し1回が減少した理由としては、宴会等でお酒を飲むが普段は飲む習慣がほとんどない機会飲酒者が宴会等の機会がなくなった結果、飲まない生活が常態化したのではないかと考えられます。

また、5回が減り7回が増えた理由としては飲酒習慣がある者で以前は休肝日を設けていた人が、自粛生活の手軽なストレス発散の手段として、毎日飲むように変化したのではないかと考えられます。

生活習慣に大きな変化をもたらした新型コロナウイルスの流行という一時的な変化は、体への影響も大きい。今後、厚生労働省の標準的な健診・保健指導プログラムなどを参考に健診受診のタイミングや保健指導時に情報提供を行い適切な飲酒行動ができるよう支援していきたいと考えます。

イ) 共同研究

新型コロナウイルス感染症の影響で令和2年度より中止していた共同研究委員会が5年ぶりの開催となりました。市民の公衆衛生の向上を目的に、郡山医師会、郡山歯科医師会、郡山市、郡山市健康振興財団で構成される共同研究委員会を2回開催し、次年度へ向けたテーマを決定しました。開催の結果、働き世代から早期のフレイル対策に取り組む計画としました。今後も、福島県立医科大学の協力も得ながら実施に向けて計画をします。

②成果還元

研究テーマ	学 会 発 表	実施日・場所
当施設における喫煙に関する調査報告	第 5 2 回福島県保健衛生学会 第 7 6 回福島県公衆衛生学会	8 月 3 0 日 ふくしまテルサ (福島市)
コロナ禍における飲酒習慣の変化（第1報）週あたり飲酒日数経年変化	第 8 3 回日本公衆衛生学会総会	1 0 月 2 9 日～3 1 日 札幌コンベンションセンター (北海道)
コロナ禍による飲酒習慣の変化（第 2 報）週あたり飲酒日数が 0 日となった人の特徴	第 8 3 回日本公衆衛生学会総会 発表者：福島県立医科大学	1 0 月 2 9 日～3 1 日 札幌コンベンションセンター (北海道)

○まるごとけんこう情報誌及びホームページへの掲載

【研究テーマ】 通勤時間の延長に伴う生活習慣の変化および肥満との関連
第82回 日本公衆衛生学会総会（茨城県 つくば国際会議場）

（2）情報提供

経年的に蓄積されたデータを健康保険組合等へXMLファイル、集計リストとして提供し、個人に対しては、データや健康管理グラフを還元して健康づくりへの健康情報の活用を促進しました。

①各保険組合等団体への提供

事業所や健康保険組合へ健康管理を目的にデータ及び集計・リスト等を提供しました。

・XMLファイル	28団体	4,951人
・健診データ	12団体	8,498人
・集計表・リスト	6団体	10,108人

②個人へのデータ等の提供

経年的に蓄積されたデータを個人に還元し健康づくりへの活用を促進しました。

・健康管理グラフ提供	11,572人
------------	---------

③健康再発見事業

喫煙に関して調査し、健診受診者へ情報提供することで、健康づくりの推進を図りました。
(令和4年度～令和8年度)

8 地域連携事業

学校、行政、保健、医療等の団体や地域、市民団体と協同で行う市民への健康づくり支援事業として、他団体との連携イベント、小中学生のスポーツ支援、専門職による健康教育を実施しました。また、関係機関等と連携して健康づくりボランティア育成事業及び健康情報発信事業を実施しました。

(1) 団体等連携イベント

イベント名	内 容	実施日・場所	人数
ファミリーフェスタ 2024	からだを知ろう！ ・全身反応時間測定 ・健康情報発信	10月27日 ビッグハレットふくしま	303

(2) 小・中学校等スポーツ支援事業

○実施回数：9回

○人 数：1,270人

○内 容：ストレッチの重要性と効果的なストレッチ法についての講習会

対 象	場 所	実 施 日	人 数
安積中学校	中学校体育館	5月8日	112
郡山第五中学校	中学校体育館	5月17日	173
湖南中学校	中学校体育館	5月24日	38
郡山第一中学校	中学校体育館	5月30日	266
郡山第七中学校	中学校体育館	5月31日	181
郡山第二中学校	中学校体育館	6月12日	123
西田学園	学園体育館	7月10日	62
明健中学校	中学校体育館 (2学年入替制)	9月19日	1学年 161
			2学年 154

(3) 専門職派遣・教育事業

○実施回数：9回

○人 数：281人

○内 容：保健師、トレーナー等による健康教育

内 容	対 象・場 所	実 施 日	人 数
ウォーキング教室①	市民 麓山の杜21世紀記念公園	4月19日	19
ウォーキング教室②	市民 麓山の杜21世紀記念公園	4月25日	19

糖尿病について	市民 日和田八丁目分館	8月21日	52
ストレッチ教室	市民 麓山の杜21世紀記念公園	9月13日	18
ウォーキング教室①	市民 麓山の杜21世紀記念公園	9月25日	6
ウォーキング教室②	市民 麓山の杜21世紀記念公園	10月 4日	6
運動習慣でいきいき元気！	市民 八丁目分館	11月 6日	9
シニアの健康づくり ～運動で脳活しよう～	19研修クラブ員 ビッグアイ	11月12日	70
健康チェック教室	市民 カルチャーパーク	3月16日	82

(4) 健康づくりボランティア育成事業

市民に健康づくりを普及啓発できる人材育成を目的として、健康づくりボランティア育成講座を開催しました。健康づくりボランティアとして地域で活動するために必要かつ役立つプログラムを設定しました。

また、前年度の講座修了生に対してまると体力チェックにおいて、専門職の補助、まると体力チェックサポーターとして、ボランティア活動の場を提供しました。

○講座回数：全5回

○人 数：6人(申込者10人 参加者9人 修了者6人 ボランティア登録者6人)

○内 容：市民に健康づくりを普及啓発できるボランティアの育成

内 容	講 師	実 施 日
健康づくりボランティア育成講座について 協働のまちづくりについて	郡山市健康振興財団 柏原愛 郡山市NP0活動推進課 中村恭平	1月15日
健康づくり体験 「頭と体を使うレクリエーション」	レクリエーションコーディネーター 平栗辰也	1月22日
知識の習得 「コミュニケーション講座」	郡山市生涯学習きらめきバンク 坪井祐子	
健康づくり体験 「筋力づくり・脳トレ体操 など」	郡山市健康振興財団 渡辺春香	1月29日
振り返り・交流会	まるけんクラブ 渡辺公子 遠藤芳美	

(5) 健康発信案内

自主制作した運動指導用DVDを無料で貸し出し、市民の健康増進を支援しました。

また、ホームページでDVDのPRや、健康づくりに関する施設、団体等を紹介する等、ウェブ上からも市民に有益な健康情報を発信しました。

○DVD配信

自宅でできる運動をホームページ、YouTubeで配信し健康づくりを推進しました。

「まるごとけんこう体操」

- ①健康生活に大切な運動のポイント
- ②ストレッチ体操(柔軟性)
- ③有酸素運動(全身持久力)
- ④筋力づくり1(肩周り・背中)
- ⑤筋力づくり2(下半身)
- ⑥筋力づくり3(体幹・バランス)

○DVD貸出し

- ・対象 市民
- ・料金 無料
- ・期間 1ヶ月
- ・実績 9件(延べ)

9 専門職等育成・研修事業

市民の公衆衛生の向上や地域の保健医療の推進に深く関わる専門職を対象に、専門知識の向上を目的とした研修会を開催しました。

子どもの権利や社会の障害を踏まえ、様々な特性をもつ子どもを理解し、保育者の視点からの関わり方を学び、現場で生かせる内容で、子どもの言動を考え、子ども一人ひとりに向き合っていくことの重要性について学べる研修としました。

(1) 研修事業

- 日 時 9月18日 14時30分～16時00分
- テーマ 「愛着障害の理解と現場でできるあそびを通した子育て支援」
- 対象者 市内各幼稚園・保育園・養護施設職員
- 講師 福島県立医科大学 ふくしま子ども・女性医療支援センター
医学部小児科学講座教授 横山浩之
- 内容 1.愛着障害とは何か
反応性愛着障害、脱抑制型対人交流障害、愛着障害
2.愛着障害がある子どもの行動異常への対応
対応の基本：ペアレントトレーニング技法を知ろう
愛着障害に対する対応方針
3.アプローチの具体例と留意点
父親役・母親役の実施例と管理職の役割 家族支援のありかたで
知っておきたいこと
- 場 所 郡山市保健所4階 大ホール
- 受講者 56人

Ⅱ 介護保険関連事業

1 要介護認定調査事業

(1) 要介護認定調査

郡山市から受託した要介護認定にかかる訪問調査事業を関係機関との連携のもと、公平かつ適正に実施しました。

○郡山市からの依頼件数 10,635件

○郡山市への報告件数 9,088件

※郡山市の要介護認定調査件数12,415件の約73.2%の調査実績となります。

※令和5年度に「新型コロナウイルス感染症に係る要介護認定の有効期間の取り扱いについて」が原則終了となったことで申請件数が増えたことから、郡山市では令和5年6月と10月に「臨時的な取り扱い」の適用要件を段階的に拡大しました。その影響で令和6年度も更新申請の依頼が一時期集中し、依頼件数が増加しました。

① 調査依頼件数と調査件数 (件)

実施月	依頼件数	調査件数 合計	調査件数内訳			
			新規調査	更新調査	区分変更	要支援
4月	771	766	347	209	129	81
5月	801	759	319	263	115	62
6月	760	750	257	288	126	79
7月	793	784	325	309	78	72
8月	776	687	251	251	116	69
9月	890	694	249	287	105	53
10月	936	818	293	336	105	84
11月	898	762	241	342	106	73
12月	1,099	778	231	404	84	59
1月	1,125	751	189	440	75	47
2月	1,007	745	226	385	71	63
3月	779	794	244	395	85	70
合計	10,635	9,088	3,172	3,909	1,195	812

② 地区別調査内訳 (件)

	旧市内	安積	三穂田	逢瀬	片平	喜久田	日和田	富久山	湖南	熱海	田村	西田	中田	市外
令和6年度	4,640	1,081	114	131	305	267	219	969	116	457	404	95	158	132
令和5年度	5,097	1,023	144	141	248	284	233	1,000	136	335	480	105	167	143
令和4年度	4,234	789	120	120	239	203	205	875	112	261	350	103	113	200
令和3年度	3,788	714	105	72	201	186	180	932	116	267	296	97	111	162

③ 訪問先別内訳 (件)

	自宅	施設	病院	合計
令和6年度	4,947	2,308	1,833	9,088
令和5年度	6,192	1,709	1,635	9,536
令和4年度	4,805	1,258	1,861	7,924
令和3年度	4,147	1,166	1,914	7,227

2 介護予防事業

高齢者を中心に、健康チェックや健康相談、運動指導・栄養指導を主体とする健康増進事業、事後フォローを実施し、介護を必要としない自立した健康な日常生活の維持・延伸を支援しました。

(1) 総合健康チェック

①介護予防のスタートとして、健康チェックの機会を提供しました。

コ ー ス	対 象	人 数
後期高齢者健診	75才以上の高齢者 65～74才で一定の障がいのある方	169

②フォロー健診（後期高齢者健診等）

郡山市民のうち、健診機会が得にくい地域及び医療機関への受診が困難な市民を対象に、地区への送迎を行い健診機会の提供を行いました。

○対象地域： 熱海地区、中田地区、東部地区、田村地区、湖南地区

○人 数： 41人

(2) 介護予防教室

①健康寿命を延ばす運動コース(定期)

筋力低下予防の運動と、認知機能低下予防の運動を取り入れ、より自立した生活ができるよう支援しました。

※「認知症予防のエアロビクス」は前年度より5人定員を増やし30人にしました。

○回 数： 72回

○人 数： 1,602人（延べ）

内 容	回 数	人 数
あし・腰強化の貯筋体操	49	1,291
認知症予防のエアロビクス	23	311

②健康教室

健康寿命を伸ばすための運動、栄養、生活指導を行い健康増進を支援するためフレイル予防教室を実施しました。

○教室名： めざせ！いきいき健康シニア塾～フレイルについて学ぼう～

○参加人数： 17人

内 容	実 施 日
フレイルチェック・骨密度測定等	5月22日 6月5日
フレイル予防の食事と運動	6月19日

③ミニ健康講座

介護予防を目的とした介護支援専門員による講話を行いました。

テ ー マ	講 師	実 施 日	人 数
介護保険について	介護支援専門員 鎗城由貴	8月28日	16

(3) 介護予防等業務

①介護関連事務受託

郡山市の高齢者世帯に対して心身の状態、機能低下のサインを確認する目的で行うおたっしや長寿アンケートの結果作成業務を受託しました。

おたっしや長寿アンケート 25, 752件

3 専門職育成・研修事業

介護・福祉の現場で働く専門職の方々を対象に2回の研修会を企画、開催し、資質向上につなげました。認定調査員研修会と専門職育成研修会では、多くの方が参加できるようリモートで実施しました。

(1) 認定調査員研修会

市内における認定調査員の資質向上を図る目的で実施しました。

テ ー マ	講 師	実施日・場所	人 数
要介護認定調査のポイント	郡山市介護保険課認定 高橋典子 渡邊恵	9月20日 リモート開催	202

(2) 専門職育成研修会

市内における介護サービス提供者(専門職)を対象に市民に質の高い介護サービスの維持・向上を図る目的で実施しました。

テ ー マ	講 師	実施日・場所	人 数
しごとに影響を及ぼす無意識の思い込み（アンコンシヤス・バイアス）	公立大学法人福島県立医科大学 津医療センター 附属病院診療部心身医療科 楢木雄史	1月24日 リモート開催	67

◎ 研修会参加状況

[内部研修]

内 容	実施場所	実施日	人数
組織力強化研修 ～当事者意識をもって、周囲に働きかける存在になる～	第2会議室	5月31日	25
安全運転講習	認定調査センター	11月27日	18
リーダー養成研修～ ～組織に求められる役割とマネジメントを考える～	第2会議室	3月 5日	11

[外部研修]

内 容	実施場所	実施日	人数
新任認定調査員研修会	リモート開催	4月25日	1
新規採用職員研修（社会人経験者）	ふくしま自治研修センター（福島市）	5月15日	1
新規採用職員研修（社会人経験者）	ふくしま自治研修センター（福島市）	5月22日	1
郡山市新人研修会	リモート開催	5月24日	3
感染症に関する基礎知識について	郡山市保健所	5月27日	9
「成果を重視した保健事業」の効果的な進め方	リモート開催	5月28日	1
人生会議を始めてみませんか？ ～もしバナカードを使って考えてみましょう～	郡山市中央公民館	5月28日	2
公益・一般法人のための給与に関する法的知識と計算実務	リモート開催	5月29日	1
特定保健指導の実施率アップ及び保健指導効果が持続するプログラム	リモート開催	6月25日	4
新任課長研修	ふくしま自治研修センター（福島市）	7月18日 ～19日	1
郡山医師会 慢性腎臓病研修会	リモート開催	7月18日	2
令和6年度特定保健指導委託機関情報交換会	リモート開催	7月19日	2
新任係長研修	ふくしま自治研修センター（福島市）	8月19日 ～20日	1
中堅社員研修～管理職を補佐し、部の成果を出す～	郡山商工会議所	8月21日	1
明日の保健指導が変わる！エビデンスに基づく行動継続支援方法とは？	リモート開催	8月22日	2

令和6年度保健福祉部職員向け AED講習会	郡山市保健所	8月23日	7
新任認定調査員研修会	リモート開催	8月27日	2
認定調査員研修会 「要介護認定調査のポイント」 ※自主事業	リモート開催	9月20日	20
安全運転管理者等講習会	ユラックス熱海	9月27日	1
「ナッジを利かせたヘルスプロモーション」セミナー	郡山市保健所	9月26日	2
健康日本21（第三次） 「アクションプラン研修会」 第1回 生活習慣の改善	リモート開催	10月 4日	1
令和6年度成人歯科保健強化推進研修会	リモート開催	10月17日	7
COPD対策セミナー 健康寿命の延伸に向けたCOPD疾患啓発・受診勧奨の重要性	リモート開催	10月23日	1
公益法人等制度改革説明会 「2024年公益法人制度改革で何が変わるのか」	コラッセふくしま (福島市)	10月25日	1
明日から取り入れられる禁煙指導 (ABR方式)	リモート開催	10月25日	4
令和6年度郡山市介護保険課・要介護認定調査センター合同研修会 「認定調査に役立つえん下の基礎知識とえん下能力の判断ポイント」	郡山市総合福祉センター	10月25日	17
令和6年度福島県介護支援専門員専門研修Ⅱ	リモート開催	10月30日 10月31日	1
健康寿命を延ばす！効果が出るフィットネストレーニングの活用法	リモート開催	10月31日	4
健康日本21（第三次） 「アクションプラン研修会」 第2回健康寿命の自治体格差、疾病の予防・重症化予防	リモート開催	11月 5日	2
ライフステージに合わせたフィットネスの提供	中央区立産業会館 (東京都)	11月14日 ～15日	1
令和6年度現認認定調査員研修会	動画視聴	11月22日 ～12月9日	20
令和6年度保健事業推進に向けた医療専門職等人材育成事業 保健指導実践者育成研修	リモート開催	11月26日 1月10日 2月 4日 2月28日	1
健康日本21（第三次） 「アクションプラン研修会」	リモート開催	12月6日	3

第3回 休養・睡眠、社会とのつながり、こころの健康			
令和6年度協会けんぽ福島支部 特定保健指導実施機関会議	ビックパレット ふくしま	12月9日	2
高齢者や低体力者の運動指導フォーラム	すみだ産業会館 (東京都)	1月19日	1
糖尿病徹底攻略！病態評価をいかに保健指導に結び付けるか？～エビデンスにもとづく個別化指導～	リモート開催	1月23日	2
令和6年度 郡山市特定保健指導実践者研修会	郡山市保健所	1月24日	1
専門職育成研修会「しごとに影響を及ぼす無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）」 ※自主事業	認定調査センター	1月24日	14
第14回睡眠保健指導セミナー	KFC Hall&Rooms (東京都)	1月25日	1
多摩診療放射線技師連合会 第57回多摩消化管研究会	リモート開催	1月28日	4
令和6年度福島県医師会 医療事務担当者研修会並びに医療従事者の安全確保に関する研修会	リモート開催	2月9日	1
カラダコンディショニングセミナー	動画視聴	2月20日 ～3月20日	1
令和6年度年金制度説明会	ビックパレット ふくしま	2月27日	1
新しい公益法人会計基準	動画視聴	3月25日	1

◎ 財団運営状況

1 登記に関する事項

令和6年6月19日	退任	副理事長	土屋繁之
	退任	理事	押尾茂
	就任	理事	山口仁
	退任	理事	石井智子
	就任	理事	堀口ひろみ
	退任	監事	長尾正美
	就任	監事	佐藤広行
	退任	評議員	山口仁
	就任	評議員	阿部崇
	退任	評議員	荒川トミ
	就任	評議員	今泉昭子
	退任	評議員	寺島由美子
	就任	評議員	添田香代子
	退任	評議員	星野孝一
	就任	評議員	渡邊吉光
	退任	評議員	佐藤光一郎
	就任	評議員	星正美
令和6年6月20日	就任	理事長	永久保利弥
	就任	副理事長	坪井永保
令和7年3月19日	辞任	監事	須佐真子

2 役員に関する事項

役 職 名	氏 名	理事・監事就任(辞任)年月日
理 事 長	永久保利弥	令和6年6月19日就任
副 理 事 長	坪井永保	令和6年6月19日就任
業務執行理事	橋本裕樹	令和6年6月19日重任
理 事	佐久間盛徳	令和6年6月19日重任
〃	山口仁	令和6年6月19日就任
〃	堀口ひろみ	令和6年6月19日就任
〃	水野時子	令和6年6月19日重任
〃	猪俣昭彦	令和6年6月19日重任
〃	西條勝敏	令和6年6月19日重任
〃	井上淳子	令和6年6月19日重任
〃	中野浩一	令和6年6月19日重任
監 事	佐藤広行	令和6年6月19日就任

3 職員に関する事項（常勤役職員）

令和7年3月31日現在

所 属	職 名	人 員
常 勤 役 員	理事長	1
	業務執行理事	1
事 務 局	事務局長	(兼務)
	総 務 課	課 長 (事 務)
		主任主査 (事 務)
		主 査 (事 務)
	業 務 課	課 長 (事 務)
		主 査 (事 務)
		主 事 (事 務)
		嘱 託 (事 務)

健康センター	保健技術課	所 長（医 師）	1
		課 長（スポーツトレーナー）	1
		主任技査（保健師）	1
		主 任（保健師）	2
		技 査（管理栄養士）	1
		技 師（保健師）	1
		技 師（看護師）	2
		技 師（スポーツトレーナー）	1
		嘱 託（看護師）	2
		嘱 託（管理栄養士）	1
		嘱 託（スポーツトレーナー）	1
		嘱 託（事 務）	3
		検 査 課	課 長（診療放射線）
	主任技査（臨床検査）		1
	技 査（臨床検査）		1
	技 師（臨床検査）		1
	技 師（診療放射線）		1
	嘱 託（臨床検査）		3
	嘱 託（診療放射線）		2
	要介護認定調査センター	所 長（介護認定調査員）	1
主 任（介護認定調査員）		2	
嘱 託（介護認定調査員）		1 4	
嘱 託（事 務）		1	
合 計			5 5

4 会議に関する事項

（1）理事会

会 議 名	開 催 年 月 日	内 容
第1回理事会	令和6年5月28日	議案第1号 令和5年度公益財団法人郡山市健康振興財団事業報告 議案第2号 令和5年度公益財団法人郡山市健康振興財団決算 議案第3号 定時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等 報告第1号 令和6年度理事長、副理事長及び業務執行理事の職務の執行状況 その他
第2回理事会 （決議の省略）	令和6年6月20日	議案第4号 公益財団法人郡山市健康振興財団代表理事の選定 議案第5号 公益財団法人郡山市健康振興財団業務執行理事の選定
第3回理事会 （決議の省略）	令和7年1月17日	議案第6号 公益財団法人郡山市健康振興財団給与規程の一部を改正する規程
第4回理事会	令和7年3月13日	議案第7号 令和7年度公益財団法人郡山市健康振興財団事業計画 議案第8号 令和7年度公益財団法人郡山市健康振興財団予算 議案第9号 令和7年度公益財団法人郡山市健康振興財団資金調達及び設備投資の見込み 議案第10号 公益財団法人郡山市健康振興財団職員就業規則の一部を改正する規則 議案第11号 公益財団法人郡山市健康振興財団給与規程の一部を改正する規程

		議案第12号 公益財団法人郡山市健康振興財団料金 規程の一部を改正する規程 議案第13号 役員賠償責任保険加入 議案第14号 評議員会の日時及び場所並びに目的 である事項等 報告第2号 令和6年度理事長、副理事長及び業務 執行理事の職務の執行状況 その他
--	--	--

(2) 評議員会

会 議 名	開 催 年 月 日	内 容
第1回評議員会	令和6年6月19日	報告第1号 令和5年度公益財団法人郡山市健康 振興財団事業報告 議案第1号 令和5年度公益財団法人郡山市健康 振興財団決算 議案第2号 公益財団法人郡山市健康振興財団評議 員の選任 議案第3号 公益財団法人郡山市健康振興財団役員 の選任 その他
第2回評議員会	令和7年3月24日	議案第4号 令和7年度公益財団法人郡山市健康振興 財団事業計画 議案第5号 令和7年度公益財団法人郡山市健康振興 財団予算 議案第6号 令和7年度公益財団法人郡山市健康振興 財団資金調達及び設備投資の見込み その他

(3) 財団連絡調整会議

会 議 名	開 催 年 月 日	内 容
第1回 財団連絡調整 会議	令和6年10月24日	(1) 協議事項 ① 令和7年度事業計画(案) ② 令和7年度料金規程の改正(案) (2) 報告事項 ① 健康講演会・まるごとけんこうフェア 報告 (3) その他

5 職員の地域貢献活動

(1) 外部委員等

職 員 佐藤海（健康センター保健技術課）
団 体 郡山市
役 割 郡山市セーフコミュニティ推進協議会 高齢者安全対策委員会 委員
○郡山市セーフコミュニティ推進協議会 高齢者安全対策委員会
月 日 令和6年12月18日
場 所 郡山市役所 別棟第6会議室
内 容 「高齢者安全対策委員会」開催に係る検討

◎ 附属明細書

[健康づくり事業]

●生活改善・疾病予防事業

【総合健康チェック】

① 健診別月別実施人数（延べ）

	事業所	就職 進学	若年者 健診	協 会 けんぽ	集 合 契約	郡山市			県民健診			小計 ①
						特定	後期	がん	避難外	避難内	甲状腺	
4	505	26		197								728
5	464	35	4	483	9	29	7	77				1,108
6	902	43	1	180	14	78	18	194				1,430
7	1,096	16	2	272	14	52	20	192				1,664
8	851	20	5	217	16	37	16	171				1,333
9	915	14		222	6	41	16	123			13	1,350
10	925	20	7	296	28	95	30	223	1		4	1,629
11	938	25	5	229	16	92	35	192	1		7	1,540
12	785	29	3	272	14	74	19	181			2	1,379
1	744	38		302	20	73	8	180	1		2	1,368
2	654	67	43	299	3			1		1	1	1,069
3	323	74	5	139	4					2	1	548
合計	9,102	407	75	3,108	144	571	169	1,534	3	3	30	15,146

※県民健診の「内」は避難区域内、「外」は避難区域外を表します。

	事業所			若年者			協会けんぽ			郡山市	小計 ②	合計 ①+②
	マンモ	視触診	子宮	マンモ	視触診	子宮	マンモ	視触診	子宮	マンモ		
4	1						4				5	733
5	5						1				6	1,114
6	6		8				13		25	4	56	1,486
7	7		4				19		31	3	64	1,728
8	3		3				12		13	9	40	1,373
9	7		8				17		28	3	63	1,413
10	2		8				28		33		71	1,700
11	4		7				34		29		74	1,614
12	7		4				20		31	6	68	1,447
1	1						7		4		12	1,380
2	1						11		13		25	1,094
3	1		2				15		15	25	58	606
合計	45		44				181		222	50	542	15,688

②協会けんぽからの健診受託事業

協会けんぽの生活習慣病予防健診の指定機関として各種健診を実施しました。

項 目	人 数
一般健診	2,949
付加健診	281
乳がん検診	161
子宮頸がん検診	210
肝炎検査	42

③集合契約による特定健診受託事業

集合契約の各保険組合加入の被扶養者に特定健診を実施しました。

また、第5期風疹抗体検査も継続して実施しました。

項 目	実人数
特定健診	112
風疹抗体検査	32

【要精密検査者受診状況】

①内科集計

	人数	割合(%)
受診者数	11,706	
要精密検査者数	5,564	47.5
精検受診者数	2,536	45.6

②眼科集計

	人数	割合(%)
受診者数	5,576	
要精密検査者数	471	8.4
精検受診者数	312	66.2

③耳鼻科集計

	人数	割合(%)
受診者数	10,615	
要精密検査者数	194	1.8
精検受診者数	175	90.2

④胸部X線検査集計

	人数	割合(%)
受診者数	10,927	
要精密検査者数	138	1.3
精検受診者数	81	58.7

○精検内容

診 断 名	所見数
肺がん疑い	1
活動性肺結核	0
C O P D	2
肺気腫	0
肺炎	4
気管支炎	1
気管支拡張症	0
陳旧性炎症性変化	2
陳旧性病変	1
異常なし	45
その他の疾患	23

診断名無記入2

⑤胃がん検診集計

	人数	割合 (%)
受診者数	4,088	
要精密検査者数	76	1.9
精検受診者数	49	64.5

○精検内容

診 断 名		所見数
胃がん	a) 早期	0
	b) 進行	0
	病期不明	0
胃がん疑い		0
非上皮性悪性腫瘍		0
胃腺腫		0
胃ポリープ		14
胃潰瘍		1
胃潰瘍瘢痕		2
十二指腸潰瘍		0
十二指腸潰瘍瘢痕		1
胃・十二指腸潰瘍瘢痕（瘢痕含む）		0
胃炎		16
胃粘膜下腫瘍		1
胃良性疾患		0
胃以外の悪性腫瘍		0
逆流性食道炎		1
異常なし		8
その他の良性疾患		0
その他の疾患		5

⑥大腸がん検診集計

	人数	割合 (%)
受診者数	7,350	
要精密検査者数	499	6.8
精検受診者数	200	40.1

○精検内容

診 断 名		所見数
大腸がん	a) 早期	1
	b) 進行	0
大腸がん疑い		0
大腸ポリープ	腺腫	56
	非腺腫	16
大腸ポリープ疑い		3
潰瘍性大腸炎		4
大腸憩室		7
痔核		12
その他		9
異常なし		86

診断名無記入6

⑦肺がん検診(喀痰細胞診検査)集計

	人数	割合 (%)
受診者数	544	
要精密検査者数	0	0
精検受診者数	0	0

○精検内容

診 断 名	所見数
肺がん	0

⑧乳がん検診集計

	人数	割合 (%)
受診者数	251	
要精密検査者数	28	11.2
精検受診者数	21	75.0

○精検内容

診 断 名	所見数
乳がん	0
乳腺症	3
のう腫	3
繊維腺腫	3
気管内乳頭腫	1
その他	3
異常なし	8

⑨子宮頸がん検診集計

	人数	割合
受診者数	276	
要精密検査者数	9	3.3
精検受診者数	3	33.3

○精検内容

診断名	所見数	診断名無記入1
軽度異形成 (CIN1)	0	
中程度異形成 (CIN2)	1	
高度異形成 (CIN3)	0	
上皮内癌 (CIN3)	0	
その他	1	
異常なし	0	

【生活改善・事後フォロー】

①健診受診者栄養相談

健診受診時に栄養・食事指導が必要な対象者に管理栄養士が指導しました。

(件)

内 容	男	女	計
< 健診データ >	315	154	469
高血圧	85	31	116
脂質異常	51	35	86
高血糖	40	17	57
肝機能異常	8	1	9
高尿酸	26	0	26
貧血	0	3	3
減量	93	60	153
腎機能低下	12	7	19

内 容	男	女	計
< 食生活関連 >	475	250	725
朝食	243	177	420
外食	2	0	2
間食	5	17	22
アルコール	224	55	279
遅い夕食	0	0	0
その他	1	1	2

②特定保健指導

(人)

保健指導区分		積極的支援			動機付け支援		
保険者		協会けんぽ	国保	集合契約	協会けんぽ	国保	集合契約
保健指導実施者		121	1	4	64	7	9
内訳	健診当日実施	121	0	0	62	0	2
	分割実施 ※	0	0	0	1	0	0
	健診1週間以内実施	0	0	0	0	0	0
	健診1週間経過後実施	0	1	4	1	7	7
中断者		13	0	0	0	0	0
評価修了者(前年度開始含)		54	1	4	34	9	11
継続中(令和7年3月末時点)		54	0	0	34	0	0

労働省のガイドライン※分割実施:初回面談を2回に分けて実施した支援

③糖尿病・糖尿病性腎症重症化予防事業

○実施者数 (人)

	人数
事業対象者数	76
実施者数	47
評価終了者	47

○実施者の年齢別・男女別内訳 (人)

年齢(歳)	男	女	計
40～49	0	0	0
50～59	4	2	6
60～69	12	6	18
70～74	16	7	23
合計	32	15	47

④COPD（慢性閉塞性肺疾患）啓発・予防業務

○実施者数 (人)

		人数
対象者		2,927
実施者	電話支援	19
	検査個別面談	43

○指導実施者(62人)の年齢別・男女別内訳 (人)

年齢(歳)	男	女	計
40～49	0	0	0
50～59	7	0	7
60～69	25	1	26
70～74	29	0	29
合計	61	1	62

【疾病予防検査等業務】

①郡山市からの健診事務受託事業

郡山市から委託を受けて、特定健診・後期高齢者健診、各がん検診の結果通知等に係る健診事後処理を行いました。

○処理件数 (件)

	件 数
特定健診	18,299
後期高齢者健診	12,488
胃がん検診	22,972
大腸がん検診	27,900
肺がん検診（X線）	30,454
〃（喀痰）	764
乳がん検診（マンモグラフィ）	7,439
肝炎ウィルス検診	2,381
骨粗鬆症検診	2,521
前立腺がん検診	4,353
合 計	129,571

②郡山医師会からの事務受託事業

郡山医師会から委託を受けて、郡山市国民健康保険及び集合契約（被扶養者）の特定健診の結果通知等に係る健診データ入力等の事後処理を行いました。

○処理件数 (件)

	件数
郡山市の特定健診	18,299
集合契約の特定健診（被扶養者）	1,866
国民健康保険の特定保健指導	19
集合契約の特定保健指導	67
合 計	20,251

【体力増進事業】

①総合健康チェック

○健康度チェック・男女別年齢別参加人数 (人)

項 目 コース	性 別			年 代 別						
	男	女	計	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代
まるごと体力チェック	30	189	219	0	2	1	12	93	101	10
まるごと体力チェック （健診付）	0	1	1	0	0	0	0	1	0	0
合 計	30	190	220	0	2	1	12	94	101	10

※健康づくりボランティア参加者を含む

②定期運動コース

○ コース・年代別参加人数（複数参加あり）

定期運動コース総参加者数： 6,328人（延べ）

うち実人数： 212人 【男：29人・女：183人 平均年齢：70.7才】

（人）

項 目 コース	参加人数		性別		年 代 別							
	延 人数	実 人数	男	女	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代
マシントレーニング	1,967	96	24	72	0	0	0	5	37	49	5	0
エアロビクス	2,290	85	2	83	0	0	0	7	36	42	0	0
水中ウォーキング	469	35	3	32	0	0	0	3	11	21	0	0
貯筋体操	2,291	90	7	83	0	0	0	2	34	48	6	0
認知症予防 エアロビクス	311	49	1	48	0	0	0	0	23	26	0	0

○ 疾病で治療中の参加者の年代別内訳

（人）

年 代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代	計
人 数	0	0	0	3	44	73	10	0	130

○ 治療中の疾病名内訳 [延べ]（件）

疾 病 名	件 数
高血圧	71
脂質異常	75
糖尿病	18
心疾患	8
脳血管疾患	3
循環器疾患	9
精神疾患等（不眠含む）	2
整形疾患等	16
呼吸器疾患	1
物忘れ	0
その他	2
合 計	205